



海部西保育所♪

いままでありがとう♪

海部西保育所…修了式・閉所式(令和7年3月26日)



海陽町議会だより

3月定例会

発行 徳島県海陽町議会 TEL (0884) 73-4164
 編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@kaiyo-town.jp

Vol. **76** (2025.5)

海陽町議会ホームページ
QRコード

QRコードにアクセスすると
海陽町議会HPが閲覧できます



おもな内容

令和7年度当初予算	2・3P
特集記事	4・5P
議会のうごき	13P
町長施政方針	14P
一般質問	15~21P

子育て支援、観光PR、 安心・安全等の取り組みなどに

令和7年度
予算

一般会計 98億8,600万円

前年比 + 18億1,900万円

令和7年度の当初予算（一般会計、4特別会計、3企業会計）は
審議の結果、すべて原案の通り可決しました。

ふるるんの家計簿

（年間98万9千円だとしたら？）

R7.3.31
住基人口 8,102人

アルバイト収入
（自主財源）
23万4千円

親の仕送り
（依存財源）
75万5千円

学 費
（民生費：18万9千円）
（教育費：10万7千円）
29万6千円

貯 金
（予備費）（諸支出金）
7万8千円

食 費
（議会費：7千円）
（総務費：12万6千円）
13万3千円

奨学金などの返済
（公債費）
8万1千円

家 賃
（農林水産業費：4万4千円）
（土木費：5万3千円）
9万7千円

光熱水道費
（消防費：18万1千円）
（衛生費：8万9千円）
（商工費：3万2千円）
（災害復旧費：2千円）
30万4千円



海陽町公式
キャラクター
ふるるん

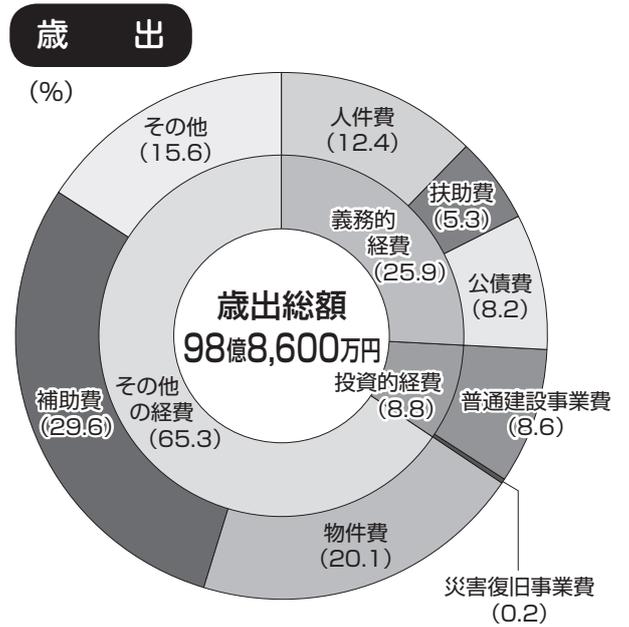
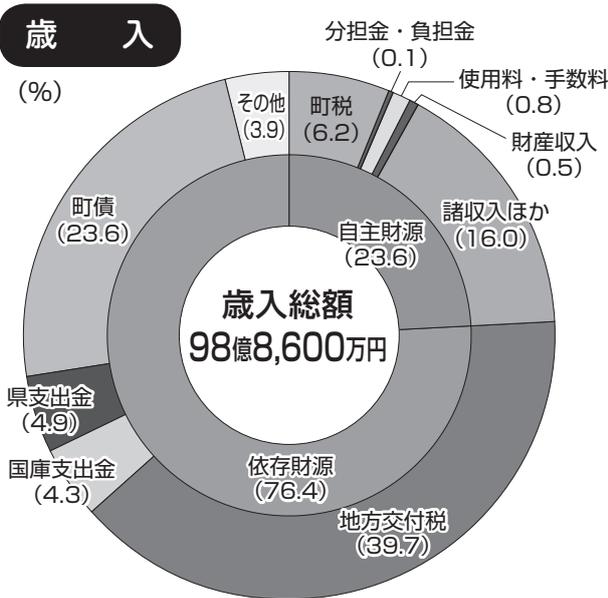
令

和7年度の
当初予算が決まりました。

一般会計当初予算の総額は98億8600万円で、前年度に比べて18億1900万円の増額となっています。

歳入では、町民の皆さまに納めていただく町税が定額減税の終了などにより、前年度に比べて3253万円増の6億1669万円。国からの地方交付税は、1億6873万円増の39億2122万円。町債は、未来まちづくり基金積立事業、海部消防組合高台移転事業、海部消防組合デジタル無線整備事業などにより、12億8490万円増の23億3250万円となっています。財源の不足額を補うため、財政調整基金から9億円繰り入れています。

歳出では、大阪・関西万博での観光PR事業に946万円、グローバル教育事業に5895万円、海部郡衛生処理事務組合ごみ処理施設整備事業負担金を1億114万円、防災行政無線システム改修事業、高校生の居場所施設整備事業、穴喰グラウンドゴルフ場整備事業など普通建設事業費を8億4462万円、下水道事業会計繰出金2億5182万円、海南病院事業会計繰出金を2億6046万円計上。また、公債費は9195万円増の8億1170万円となっています。



目的別歳出

歳出総額 98億8,600万円	議会費 議会の運営など。 7,070万円	総務費 役場の管理運営・財産管理・地域振興対策など。 12億5,615万円	民生費 社会福祉や生活扶助など。 18億8,870万円	衛生費 保健衛生、ごみの清掃、し尿処理など。 8億9,224万円	農林水産業費 農業・林業・水産業の振興など。 4億4,098万円	商工費 商業・工業の振興など。 3億1,476万円
土木費 道路・橋の建設、維持管理など。 5億2,924万円	消防費 消防・水防・防災対策など。 18億627万円	教育費 教育・文化・スポーツ施設の充実など。 10億7,141万円	災害復旧費 インフラ、ライフラインなどの復旧。 2,395万円	公債費 償還（借金返済）など。 8億1,170万円	諸支出金 寄付金、基金積み立てなど。 7億6,925万円	予備費 急な災害復旧など。 1,065万円

防災・減災事業

町民生活に向けた事業を実施！

穴喰地区津波避難タワー 整備事業 5100万円

測量設計委託料 4600万円
用地購入費 500万円

穴 喰西北地区の津波避難タワー候補地が決まりました。
令和7年度からは、詳細設計を行い、用地買収を実施していく予定です。



避難タワー整備箇所位置図

町独自の防災

災害に強いまちづくり

地域防災緊急整備事業

6038万円

(海水淡水化装置など避難所施設環境改善備品整備)

避 難所の生活環境の向上を目指し、生命の維持にかかわる水を確保する設備や、災害関連死防止のためのトイレ、シャワー設備等を購入予定です。



海水淡水化装置 (5台)



車載トイレ (3台)

防災行政無線システム改修事業

2億6719万円

災 害情報伝達を迅速かつ的確に行うため、再整備を行います。

地域における防災及び救援活動や災害復旧に、また平常時の防災・行政連絡等にも活用します。



防災行政無線放送機器

海陽町議会では総務産業建設、文教厚生との2常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを活発に審議・調査しました。委員長報告から要旨を抜粋し、お知らせします。

総務産業建設常任委員会

委員長 富田 寛

3月11日開会。

当委員会所管の協議事項の3月議会提案について、説明を受けた。

指定管理

○まぜのおかオートキャンプ場等の指定管理
一般財団法人まぜのにおかに令和10年3月31日まで指定。

予算関係

○令和6年度一般会計補正予算
歳入歳出それぞれ22億95万円を追加し、総額を99億3319万円とする。

歳入予算

・ふるさと納税一般寄附金 [1億1035万円]

・町税 [6億1669万円]
・デジタル基盤改革支援補助金 [2700万円]
・農林水産業費県補助金 [5202万円]

歳出予算

総務費
・ふるさと納税返礼品購入費 [9000万円]
・ふるさとづくり寄附金事業委託料 [2310万円]

・移住等希望者交通費支援補助金 [50万円]
・農業費
・新規就農者育成総合対策補助金 [488万円]

林業費

・有害鳥獣駆除委託料 [96万円]

委員の問 サルの檻の捕獲はどのくらい捕れているのか。
答 サルの檻捕獲43頭、処分35頭、死亡4頭、逃亡1頭、檻に残したサルは3頭。
現在は17頭入っている。

委員の問 サルの檻の捕獲はどのくらい捕れているのか。
答 サルの檻捕獲43頭、処分35頭、死亡4頭、逃亡1頭、檻に残したサルは3頭。
現在は17頭入っている。

農業費

・沿岸漁業振興事業補助金 [213万円]

委員の問 餌代、燃料代が高騰している。補助金が

を増額できないか。

答 漁業関係者にヒアリングし、検討していく。

土木費

・蛇王運動公園野球場照明整備新設工事基本設計 [200万円]

・ピクニック公園遊具整備設計委託料 [300万円]

消防費

・津波避難タワー測量設計委託料 [4600万円]
・用地購入費 [500万円]

委員の問 避難タワーの上に備蓄倉庫、トイレの設置や、風雨・寒さをしのげるスペース等を整備できないか。
答 地区住民から多くの要望があるので、今後、詳細設計を進める時に考慮する。

林業費

・有害鳥獣駆除委託料 [96万円]

委員の問 サルの檻の捕獲はどのくらい捕れているのか。
答 サルの檻捕獲43頭、処分35頭、死亡4頭、逃亡1頭、檻に残したサルは3頭。
現在は17頭入っている。

委員の問 サルの檻の捕獲はどのくらい捕れているのか。
答 サルの檻捕獲43頭、処分35頭、死亡4頭、逃亡1頭、檻に残したサルは3頭。
現在は17頭入っている。

農業費

・沿岸漁業振興事業補助金 [213万円]

委員の意見 車載トイレをイベントなどにも活用できるように、今後、検討

できないか。

○令和7年度鉄道経営安定基金特別会計予算
歳入歳出予算の総額は、それぞれ1億382万円。

委員の問 基金の残高はいくらあるのか。
答 8346万円である。

委員の問 存続していくためにはどうするのか。
答 基金を積んでいく。

○令和7年度水道事業会計予算
収入2億773万円、支出2億606万円。支出の主なもの、水源地等電気使用量2247万円、水源地施設工事費130万円、漏水調査業務委託料200万円。

令和7年度下

水道事業会計予算

収入・支出、3億3973万円。支出の主なもの、下水道管渠布設設計委託料700万円、工事費6300万円。穴喰下水道は令和7年度に管路の全体工事が終わる予定。令和8年度より、日比原農集と穴喰下水との統合工事にかかる予定。

農集・漁集設計委託料2440万円は川西地区・竹ヶ島地区の2カ所、農集修繕工事等3360万円は、川西地区施設修繕事業で止水扉に交換する予定。

令和7年度下

水道事業会計予算



蛇王運動公園野球場

その他主な事業は、左のページに特集しています。

防災体制の充実を図る

海部消防組合 高台移転事業負担金

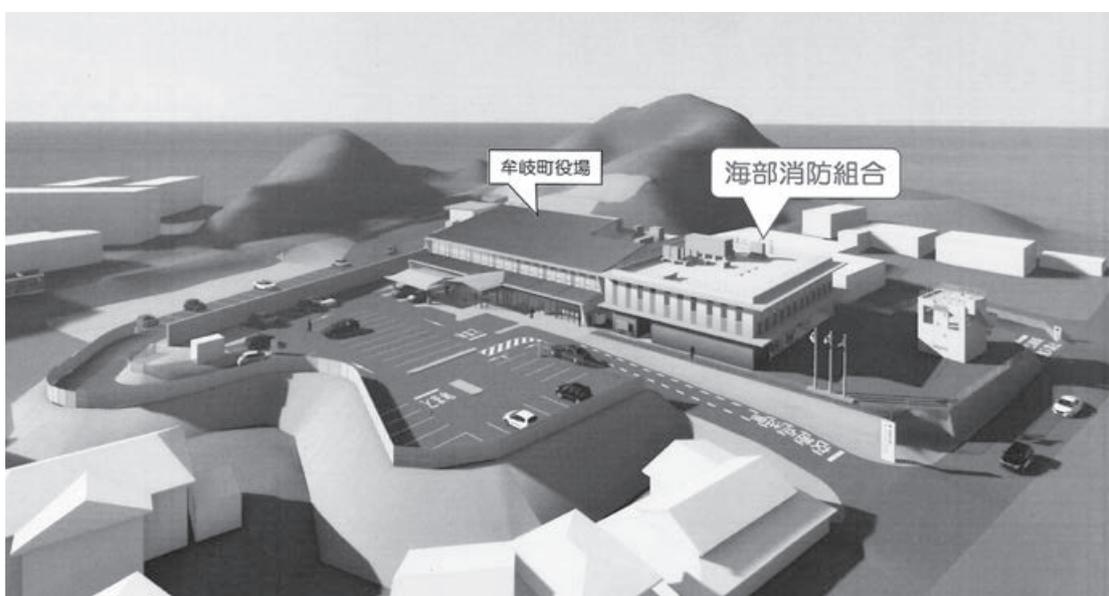
5億5718万円

海 部消防組合の本部庁舎（牟岐町）は、津波浸水想定区域内であることから、高台移転を含め、新たな消防庁舎を建設します。

海部消防組合 デジタル無線 整備事業負担金

4億5099万円

新 しいサービスに対応した「消防指令システム」を整備します。これにより通報者の位置情報等が確認できます。



海部消防組合【牟岐本部】新庁舎（イメージ図）

防災力向上の
ために

防災士資格 取得費補助金

12万円

防 災士となり、町内の自主防災組織で活動意思がある方に対し、資格取得に必要な費用を補助します。

地域の魅力を再発見！

海陽町地域特産品開発 チャレンジ事業等補助金

200万円

町 内の地域資源を活かした地域特産品の開発や、新規事業創出に対して補助を行います。



海陽町特産品

文教厚生常任委員会

委員長 長江 範裕

3月10日開会。

当委員会所管の協議事項の3月議会提案について、説明を受けた。

専決関係

○令和6年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ6196万円を追加し、総額を99億1025万円とする。
個人住民税非課税世帯への給付。

条例関係

○犯罪被害者等支援条例
本町における犯罪被害者等への支援。

委員の問 海部郡3町で内容、見舞金の額は同じか。
答 同じである。

○督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例

督促手数料を廃止すること、デジタル化に伴

う納付方法の多様化への対応に加え、事務の効率化と徴収率の向上を図る。

委員の問 QRコード付き納付書は発行しているのか。また、高齢者への対応は。

答 既に発行している。高齢者には丁寧に対応していく。

指定管理

○デイ・サービスセンターの指定管理

海陽町社会福祉協議会に令和8年3月31日まで指定。

委員の問 デイ施設の統合については延期されているが、職員が確保できなかったら継続はできない。政治的判断、行革の一環として仕上げる必要があるのでは。

答 職員の確保、施設の老朽化、町民の意見等を参考に総合的に判断しながら取り組んでいく。

予算関係

○令和6年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ2295万円を追加し、総額を99億3319万円とする。

歳出予算

教育費

・海南小学校トイレ改修工事請負費 [3300万円]

・宍喰中学校トイレ改修工事請負費 [3800万円]

いずれも、令和7年度に繰越し、早期に事業着手する。

委員の問 洋式化する数

答 海南小学校11基、宍喰中学校8基増設。

○令和6年度海南病院事業会計補正予算

収益的収入及び支出とも、1211万円を追加。

委員の問 人件費が増加しているが収支的にどうか。

答 収益も増えており、決算では損益は昨年と比べ1000万円程度プラスの見込みで、6年度の一般財源繰入金金は5年度

と変わらない。
○令和7年度一般会計予算

歳出予算

総務費

・地域路線バス運行費補助金 [4200万円]

・デマンド交通支援業務委託料 [165万円]

委員の問 デマンドバスの現状は。

答 登録者は55人、利用者は13人で、今のところトラブルはない。

民生費

・児童手当費 [9985万円]

・0～18歳までの子どもあゆみ医療費助成 [3380万円]

委員の問 0～2歳児の保育料無償化は、年度当初から行った場合いくらになるのか。また、行う考えはないのか。

答 7年度で約850万円になる。今までの方との不公平感が生じるため、県と合わせて9月から実施したい。

教育費

・グローバル教育事業推進サポート委託料 [1500万円]

委員の問 グローバル教育事業サポート委託料について内容は。

答 就学前から英語の環境の中で保育を実践するイメージ教育を4月から開園予定の幼稚園から開園予定の幼稚園まで、2学期より実施する。

・高校生の居場所新築工事請負費 [8800万円]

・宍喰地区グラウンドゴルフ場整備工事請負費 [2500万円]

○令和7年度国民健康保険特別会計予算

事業勘定の総額は15億7532万円。施設勘定の総額は8477万円。

○令和7年度後期高齢者医療特別会計予算

総額2億1688万円。

○令和7年度介護

○令和7年度介護

○令和7年度介護

○令和7年度介護

護保険特別会計予算
総額16億5400万円。
○令和7年度海南病院事業会計予算

収益的収入及び支出は、

7億2370万円。資本

的収入及び支出は、7340万円。

委員の問 人件費で初任給が増となっているのは。

答 人事院勧告の引き上げがあり、平均で3%、若い世代の賃上げが10%を超える率もある。



宍喰グラウンドゴルフ場予定地
(宍喰商業高等学校跡地)

その他主要な事業は、左のページに特集しています。

未来への魅力ある体験を 小中学校の大阪・関西万博体験事業 550万円

小 学4・5年生・中学生を対象に大阪・関西万博に参加し、多様な文化・技術と触れ合いながら知的好奇心を刺激し、学習意欲を高めます。また、全学年でVRゴーグルを活用し、バーチャル万博を体験します。
※小学校6年生は修学旅行にて参加予定。

バーチャル万博のコンセプト（特徴）

「空飛ぶ夢洲」をコンセプトに、バーチャル技術で魅力と発信力を高める万博の実現へ

- **Inclusive**
世界中の方がスマートフォン等で参加できるバーチャル会場を展開
- **Interactive**
アバターを通じて、3DCGで再現された夢洲会場や他者コミュニケーションを体験
- **Co-Creative**
バーチャルパビリオン内展示は、開催者提供ツールを用いた自由制作を実現



資料提供：NTT

バーチャル万博 ～空飛ぶ夢洲～

※バーチャル万博～空飛ぶ夢洲～の世界観は以下をご覧ください！
<https://www.expo2025.or.jp/future-index/virtual/virtual-site/>

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

出典：公益社団法人2025年日本国際博覧会 バーチャル万博バーチャル催事の概要

生きた英語を学ぶ 地域活性化起業人事業(英語教育) 1120万円

令 和7年度から開設する、かいようこども園のイマージョン教育^(※)スタッフと、中学校モデルクラスにおける地域活性化スタッフを配置し、使える英語の定着を目指します。
(※) イマージョン教育とは、実生活の中で、習得させたい言語を使っている環境に身を置くことで、日本語以外の言語を学習する教育方法です。

妊娠・子育てを応援します！ 不妊治療及び不育症治療費 助成事業 130万円

医 療保険が適用される生殖補助医療（体外受精、顕微授精等）を受ける場合、医療費の自己負担額を最大10万円助成します。
また、一般不妊治療（タイミング法や人工授精等）と不育症治療は、最大5万円を助成します。

※海陽町に1年以上住所がある夫婦が対象で、対象年齢や助成回数の条件があります。

病院受診

治療終了後

受診証明書及び領収書をもらう



海陽町役場 子どもあゆみ保健課

助成金申請

実施要綱の条件に適合する場合、
必要書類を添付して申請

不妊治療助成事業のフロー図

議案審議

令和7年度一般会計予算

Q1. 広域事業等負担金



見古議員

消防組合や衛生組合などの負担金が非常に大きい金額である。公債費比率が高くなるのではないか。

浦川総務課長

公債費については、広域行政、海陽町独自事業、基金等の影響により、今後、増加する。実質公債費比率は25%と定められているが、今の厳しい見込みでは20%近くまで上がる想定。

Q2. 移住等希望者交通支援事業補助金
〔50万円〕

木内議員

移住で住所を移さなくても、支度金としてもらえるのか。

乃一産業振興課長

これは、視察時にかかる旅費の助成で、定住までつながらなくても補助するもの。

Q3. 南四国アイランド
活性化協議会負担金
〔675万円〕

原議員

東洋町との観光事業ということだが、具体的な内容は。

戎谷観光交流課長

新たな観光資源の開発として、2町にまたがる湾の中でサンゴや、ダイビングスポットなどの調査を行っている。また、広域観光の取り組みとして、両町の動画を作成し、PRを行っている。

Q4. マリンジヤム報償費
〔2564万円〕

長岡議員

現状の施設で、職員が7人必要なのか。

戎谷観光交流課長

海中観光船を運行するには、法律（船員法）により体制を整える必要があるので、7人体制で取り組んでいる。

Q5. 観光施設修繕工事
請負費
〔725万円〕

叶岡議員

トイレ改修の場所はどこか。

戎谷観光交流課長

場所は5カ所。
浅川ノドロ公衆便所、浅川駅前、松原バス停、宍喰松原公衆トイレ、宍喰観光センター（宍喰駅）。

Q6. 廃船処理費用補助金
〔100万円〕



西山議員

廃船処理はどれだけ進んでいるのか。一艘にいくらの補助を出しているのか。

乃一産業振興課長

5年度の廃船実績で11件、6年度では6件で、10万円ぐらいの補助金単価であった。

Q7. 有害鳥獣捕獲檻設置補助金
〔60万円〕



小山議員

今回、檻をどこに設置するのか。

乃一産業振興課長

大型捕獲檻を設置したいという地域があれば、その都度、設置するという枠取り予算である。

Q8. 津波対策備品購入費
〔6038万円〕



長江議員

避難所1カ所に全て置くのか。それとも各庁舎などに分散するのか。

黒木建設防災課長

配置の場所は、これから考えていきたい。

Q9. かいようこども園会計年度任用職員
〔1514万円〕



佐川議員

会計年度任用職員は何人か。また園児数は何人か。

森崎教育次長

パートタイムの会計年度任用職員と助教諭が2人、イメージジョン担当が2人、園長を含め5人。現在、園児の受付数は53人となっている。

Q10. 部活動外部指導員謝金
〔101万円〕



富田議員

部活動の種類と、指導員の数は。

森崎教育次長

海陽中学校における男子サッカー部の部活動指導員1人に対する謝金。

Q11. 介護保険の利用者状況



戸田議員

介護保険対象者と利用者数は。配食サービスの利用数と提供事業者数は。

北村長寿福祉人権課長

令和5年度の1号被保険者は3949人。認定者は要支援・要介護を含め781人。配食サービスは、令和6年度の食数見込みで11506食。事業者は、現在3社。

第1回定例会

議案の審議

令和7年第1回定例会は、3月10日開会、町長より32議案が提出され、審議の結果、原案どおり可決・同意・承認し、3月14日閉会した。

条例関係

- ・犯罪被害者等支援条例
- ・乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ・刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
- ・督促手続料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例
- ・職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- ・職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- ・職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- ・家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ・重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
- ・水道給水条例の一部を改正する条例
- ・保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

承認関係

専決処分の承認(予算)
令和6年度一般会計補正予算(第9号)

6196万円↑

契約・同意関係

- ・消防ポンプ自動車(CDI型水槽付)変更購入契約について
変更前 議決の翌日から令和7年3月31日まで
変更後 議決の翌日から令和7年10月31日まで
- ・契約相手 株式会社 藤島
- ・指定管理者の指定について
施設の名称 …デイ・サービスセンターさつき荘・わしずみ荘
指定する団体 …海陽町社会福祉協議会
- ・指定の期間 …令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
- ・指定管理者の指定について
施設の名称 …まぜのおかオートキャンプ場・海南B&G海
洋センター・蛇王運動公園
- ・指定する団体 …一般財団法人 まぜのおか
- ・指定の期間 …令和7年4月1日から令和10年3月31日まで
- ・教育委員会委員の任命について (13ページ参照)

予算関係

(令和6年度補正予算)

一般会計補正予算(第10号)
国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

2295万円↑

後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

施設勘定 95万円↑

介護保険特別会計補正予算(第2号)

80万円↑

水道事業会計補正予算(第3号)

373万円↑

下水道事業会計補正予算(第3号)

73万円↑

収益的収入・支出

62万円↑

海南病院事業会計補正予算(第3号)

資本的収入・支出 29万円↑

(令和7年度当初予算)

1211万円↑

一般会計予算

98億8600万円

国民健康保険特別会計予算

事業勘定 8477万円

後期高齢者医療特別会計予算

施設勘定 2億1688万円

介護保険特別会計予算

16億5400万円

鉄道経営安定基金特別会計予算

1億382万円

水道事業会計予算

収益的収入 2億773万円

収益的収入・支出

5190万円

下水道事業会計予算

資本的支出 1億2029万円

資本的収入・支出

3億3973万円

国民健康保険特別会計予算

2億4711万円

3月補正予算後の歳入歳出予算

歳入	3月補正	補正後	構成比率
町税	0	5億8,416万7千円	5.9
地方譲与税	0	1億6,040万円	1.6
利子割交付金	0	30万円	0.0
配当割交付金	0	510万円	0.1
株式等譲渡所得割交付金	0	590万円	0.1
法人事業税交付金	0	1,320万円	0.1
地方消費税交付金	0	1億5,640万円	1.6
環境性能割交付金	0	520万円	0.1
地方特例交付金	0	5,160万円	0.5
地方交付税	0	38億7,805万1千円	39.0
交通安全対策特別交付金	0	40万円	0.0
分担金・負担金	293万8千円	2,738万5千円	0.3
使用料・手数料	1万5千円	8,050万4千円	0.8
国庫支出金	8,637万3千円	6億4,906万5千円	6.5
県支出金	△1,757万3千円	5億5,411万9千円	5.1
財産収入	0	4,504万4千円	0.5
寄附金	1億1,095万2千円	1億9,195万2千円	1.9
繰入金	△7,900万円	10億9,604万3千円	11.0
繰越金	△1億1,510万9千円	3億6,643万9千円	3.7
諸収入	△1,245万円	1億2,026万4千円	1.2
町債	4,680万円	19億9,035万9千円	20.0
合計	2,294万6千円	99億3,319万2千円	100.0

歳出	3月補正	補正後	構成比率
議会費	63万8千円	7,120万1千円	0.7
総務費	△2,263万5千円	11億3,153万4千円	11.4
民生費	△13万7千円	20億8,290万2千円	21.0
衛生費	△821万3千円	8億803万円	8.1
農林水産業費	△1,401万9千円	5億3,173万5千円	5.4
商工費	172万2千円	4億434万7千円	4.1
土木費	△1億3,229万5千円	7億8,811万8千円	7.9
消防費	65万1千円	11億3,569万8千円	11.4
教育費	7,853万8千円	10億5,638万9千円	10.6
災害復旧費	5,577万円	8,072万円	0.8
公債費	△1,050万円	8億5,146万1千円	8.6
諸支出金	7,342万6千円	9億8,103万5千円	9.9
予備費	0	1,002万2千円	0.1
合計	2,294万6千円	99億3,319万2千円	100.0

海南病院事業会計予算
収益的収入・支出
資本的収入・支出

7億2370万円
7340万円

第1回臨時会

議案の審議

第1回臨時会は、1月9日開会、次の議案等が提出され、審議の結果、原案どおり可決し閉会した。

予算関係

令和6年度一般会計補正予算(第8号)

(債務負担行為)

※可決(賛成10名、反対2名)

同意関係

- ・指定管理者の指定について
施設の名称 …漁火の森宿泊施設・漁火の森公園・漁火の森交流促進施設・穴喰温泉宿泊施設・穴喰観光タ1ミナル 漁火
- ・指定する団体…株式会社 株主
- ・指定の期間…令和7年4月1日から令和10年3月31日まで
- ・※可決(賛成10名、反対2名)

教育委員会委員の任命



きどくち こうしゆん
木戸口 貢淳氏

※任期は令和7年5月27日から
4年間（再任）



たなか よしこ
田中 美子氏

※任期は令和7年5月1日から
令和9年5月27日まで

海部郡安芸郡議長連合会正・副議長研修会

会場：高知県北川村（令和7年2月17日）



徳島県町村議会議長会定期総会

会場：ホテル千秋閣（令和7年2月27日）



議会のスケジュール

1月1日から
3月31日まで

1月

- 2日 20歳を祝う会
- 4日 消防団出初式
- 9日 第1回臨時会
- 14日 議会広報編集特別委員会
- 20日 海部郡特別養護老人ホーム事務組合議会臨時会
- 24日 議会広報編集特別委員会

2月

- 14日 四国8の字ネットワーク整備促進四国東南部連盟中央要望（東京都）
- 17日 海部郡安芸郡議長連合会正・副議長研修（高知県北川村）
- 26日 一部事務組合（4団体）定例議会（牟岐町）
- 27日 徳島県町村議会議長会定期総会及び自治功労者表彰式（徳島市）
- 28日 海部郡町村議会議長会第2回総会（牟岐町）

3月

- 3日 議会運営委員会・議会全員協議会
- 10日 第1回定例会（1日目）
文教厚生常任委員会
議会運営委員会
- 11日 総務産業建設常任委員会
- 13日 第1回定例会（2日目）
- 14日 第1回定例会（3日目）
- 17日 議会広報編集特別委員会

「合併20周年！」

町長 三浦 茂貴

合併して20年目を迎え、さらなる未来に向けて取り組んでいく。

住み良いまちの実現

行政全般や、災害時の情報発信などに使えるように、ふるるんアプリを開発した。日常の行政情報や住民生活に直結した機能を盛り込んでいるので、ぜひ活用してほしい。

南海トラフ巨大地震で被害が想定される地区が一斉に南海レスキュー防災訓練を行った。大里松原海岸に水陸両用車等が上陸し、道路が寸断された時への対応が心強く思われた。

にぎわつまちの実現

ふるさと納税は3月9日現在で総額2億868万5千円の寄附を頂いた。今ではなくてはならない財源となっている。令和7年度は3億円を目指し、地元企業の活性化と町のPR、さらには歳入アップに努めていく。

4月13日から始まる大阪・関西万博で、関西パビリオンの徳島県ブースに本町も出展する。これを機に情報発信を強化し、世界各国へのPR活動を積極的に推進していく。

また、台湾人インフルエンサーが2月6日に来町した。その情報発信のおかげで、海陽町観光協会のインスタフォロワー数が3千人を突破した。世界中から、行きたい町、住みたい町と言われ

るように、引き続きメデア戦略に取り組んでいきたい。

はぐくむまちの実現

令和7年9月からの県の補助制度が拡大されることに伴い、海陽町は所得制限を設けず、全ての世帯の保育料を無償にする。

英語を取り入れたイマージョン教育を実践する3〜5歳児が通う「かいうこども園」と、公設民営の0〜2歳児が通う「かいう保育所」を4月1日より開設する。

2月11日に慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科と包括連携協定を締結した。学生2名が半学半地域域おこし協力隊として最先端の技術指導で、海陽町の地方創生

と持続可能な未来の創造を目指し、本町で活動している。

学校におけるICT教育の新しい取り組みとして、海部小学校6年生を対象に生成AIを使った

デジタル卒業アルバムづくりを行った。海陽町の子どもたちがAIを使いこなしていけるように、今後は生成AIを授業などにも活用して、町内全域の小・中学校にも広げていく。



大里松原海岸にて南海レスキュー訓練の説明を受ける三浦町長 (令和7年1月14日)

公園に大人用遊具も設置できないか



長江 範裕 議員

〈観光交流課長〉 森林環境譲与税を活用し、木製で製作可能な遊具を検討する。

問 町管理の公園数と管理状況はどうなっているのか。公園は健康づくりに寄与する場所として重要な場所である。少子高齢化が進む中で子どもの遊具とともに、大人の遊具を、森林環境譲与税等を活用して簡易なものでも設置できないか。

答 戒谷観光交流課長
町管理の公園数は11カ所あり、それぞれ担当課で管理している。清掃や草刈、遊具の点検等は指定管理者やシルバー人材センター、地元の住民の方に委託している。大人の遊具についてはピクニック公園に背伸ばしベンチ3基と健康うんてい1基を設置している。今後は子どもから高齢者までが集い楽しめる公園として森林環境譲与税を活

用した遊具の設置に関しても、関係課と協議し、対応していく。

健康ポイント事業を拡大してはどうか

〈子どもあゆみ保健課長〉
ふるるんアプリに、歩数がポイントとして貯まる仕組みを検討する

問 本町も健康づくりについて様々な施策を行っているが、交通手段のない高齢者は、なかなか健康づくりに参者できないのが現状である。手軽にできるウォーキングを健康への意識付けとしてポイントを付与できるシステムは考えられないのか。

高知では県をあげて取り組んでいる。本町も県に要望し、連携して取り組む考えはないか。

答 大崎子どもあゆみ保健課長
現在、かいよう健康ポイント事業を実施し、ウォーキングや運動教室の参加等に応じてポイントが貯まり、賞品が当たる抽選に応募できる。また、健康寿命延伸事業として血圧計の購入補助や、塩

分測定器の購入補助も行っている。しかし、両事業とも役場での申請が必要であったり、参加者が限定的であることが課題である。

答 黒木建設防災課長
反射たすきは希望者に配布している。歩行者用ライトについても検討する。

答 三浦町長
海陽町全体が公園であると考え、まちづくりの観点から取り組んでいきたい。



ピクニック公園大人遊具

一般

質

問



富田 寛 議員

農林漁業従事世帯への現金給付はできないか

〈産業振興課長〉

まずは住民生活の支援事業等を検討したい

問 海陽町では、農業世帯約360、林業世帯約60、漁業世帯約230、合計約650世帯が第一次産業に従事していると推測される。資材高騰等で、その日常生活が苦しくなってきたている。生産意欲維持のため、地方創生臨時交付金を活用して、従事世帯に4万円から5万円の現金支給はできないか。

答 乃一産業振興課長
物価高騰は住民生活及び事業活動の全てに影響があり町民が公平に利益を享受すべきと考えている。今回の物価高騰対策臨時交付金の交付予定額は4702万1千円との見込み。まずは住民生活の支援事業等を検討したい。

海陽町有マイクロバスの物損事故について

〈地域つながり課長〉 使用規約を改正し、より安全安心で適切な運用をする

問 令和6年5月に、町民が29人乗りバスで京都へ行き、物損事故を起こしている。許可を受けるには2週間前までに申込書を提出することになっているが、使用申請書の日付は使用の5日前である。規約違反には該当しないのか。

答 池田地域つながり課長
使用申請については利便性向上のため、柔軟な対応をしていた。現規約に沿った適正な運用ができていなかったと反省している。

現在の利用者ニーズなども踏まえ、安全かつ適正な運用ができるよう規約の見直しを進めている。

問 バスを運転する者は町の職員、または事前に教育委員会に登録した者に限るとなっているが、事前に登録名簿に記載をされていた人か。

答 池田地域つながり課長
本件の運転手については、運転者として使用実績があり事前登録されている。

問 マイクロバス使用は、乗車人員が10人以上となっているが、名簿では9人である。これも違反に該当しないのか。

答 池田地域つながり課長

新型コロナウイルス以降、三密の回避などの理由で10人未満の使用を認めていたケースもあり、慣例となっていた。

問 車両の修繕費はどこが支払ったのか。また修繕費用代金はいくらか。

答 池田地域つながり課長
町有車両が加入している保険から支払われており、総額で51万334円である。

問 誓約書では、故意または過失によってマイクロバスを破損した場合は、修繕費の全額を負担すると署名しているが、これは過失に当たらないのか。

答 池田地域つながり課長
本物損事故に

については、教育委員会の判断で故意または重大な過失には当たらないと判断した。
現規約が実際の運用に即していない部分もあったと考えている。
令和7年4月に規約を改正し、今後、安全安心で適切な運用ができるよう進めていく。



海陽町有マイクロバス

移住対策の強化を



佐川 富美 議員

〈産業振興課長〉

Uターンに向け、さらに検討を進めていく

問 全国的に人口流出が見られ、海陽町でも人口減少と高齢化が深刻となり、働き手、担い手の確保が問題になっている。本町の自然動態、社会動態また移住者数の状況は。

答 乃一産業振興課長

令和6年度の自然動態は出生が16人、死亡が182人で166人の減。社会動態は転入215人、転出252人で37人の減。移住者数は48人となっている。

問 現在の海陽町の移住促進施策は具体的にどのようなものがあるのか。

答 乃一産業振興課長

1点目は、移住体験施設等の整備。平成30年の設置以来、21世帯35人の利

用があり、10世帯19人が定住している。

2点目は、就職相談など移住定住に結びつく取り組みを行っている。

3点目は、空き家バンク制度や空き家改修支援補助金制度を設けている。

4点目は、起業者に對しふるさと創造戦略補助金、起業支援補助金を交付している。

また、令和7年度からは、移住の視察旅費の一部を補助する。

問 本町の空き家の数は、1062件である。

空き家のニーズは多様である。住居確保が難しいため、移住をあきらめる人もいる。空き家は需要と供給のマッチングが大事である。自治体や地域ならではの取り組みが必要であるが、今後の対策は。

答 乃一産業振興課長

移住希望者にとっては住宅の確保は大きな問題である。移住可能な空き

家が何棟あるのか現時点では分かっていない。

今後、有効な方法を検討し、住宅課題の解消に努めていく。

問 移住対策として、Uターン・Uターン促進に力を入れるべきではないのか。その中でも特に本町出身者のUターン促進をすることにより現実性があり、また効果的と考える。

社会情勢が大きく変化する中、多様化・複雑化する地域課題に適切に対応するためには、ニーズを捉え、戦略的かつ持続可能なまちづくりをする必要があると思うが、どうか。

答 乃一産業振興課長

Uターン促進に向け、子どもの医療費の無償化やおかえReターン海陽・奨学金支援制度など、各種の支援事業を設けている。今後も地域の活性化と持続可能な発展を目指して、取り組みを継続

しつつ、さらに検討を進めていきたい。

問 町長は日頃から「居心地の良いまち」「訪れたいまち」「住み続けたいまち」と、幅広く町内外の人々から選ばれるまちを目指すと言われているが、今後、どう取り組むのか。

他とは違う発想で差別化していかないと、待っているだけでは本町を選んでくれないと思ってる。移住してからの教育環境や医療環境など受け皿もしっかりとつくり、定住していただけるような取り組みも継続していきたい。本町が将来生き残っていきけるように戦略を持って、挙町一致で取り組んでいく。

答 三浦町長



海陽町神野移住体験施設

一般

質

問



原 ひろみ 議員

ヒアリングフレイル早期予防対策を

〈長寿福祉人権課長〉
予防啓発を広報などで周知していきたい

問 高齢化が進み、聴力障害を持つ人が増加している。65歳以上で150

0万人超と推測されている。対応が遅ければ、人とのコミュニケーションがうまくいかない。また脳の機能低下で外出を嫌がり、孤立感や疎外感を募らせる。危機察知能力も低下し、自信を失くすようになる。そのため、うつ病や認知症へのリスクを高める大きな要因となる。健康寿命延伸のためにも早期予防が大事である。特定健診時に聴力検査も加えられないか。また町民への周知、予防啓発の取り組みを進められないのか。

答 北村長寿福祉人権課長 特定健康診査は、生活習慣病に着目した健診となつているため、聴力検査は行っていない。現在、特定健診は医療機関でも受診できるが、聴力

検査に必要となる受診環境をすべての医療機関で整えることは難しいと考へている。また、本町では年2回聞こえの相談会を実施しているの、こ

れらを活用していただきたい。ヒアリングフレイルについては、予防啓発を広報などで周知していきたい。

補聴器・集音器の購入補助金の助成を

〈長寿福祉人権課長〉 補助制度について
先進事例を参考に検討していきたい



補聴器

問 加齢性難聴の対応は補聴器を付けることが一番で、生活の質の向上につながる。日本での普及率は15%しかなく、費用が高額なためだ。海陽町でも補聴器や集音器の購入費用補助制度はできないものか。

答 北村長寿福祉人権課長 障害福祉の自立支援給付では、個人住民税が非課税であれば、級別に応じた基準額まで公費負担が受けられる。課税されている場合も基準額の1

軟骨伝導集音器を 役場窓口に設置を

〈長寿福祉人権課長〉 試験運用を行い、各庁舎へ広げていきたい

問 近年、聞こえの悪さを軽減させる仕組みとし

割負担で補聴器を購入することができ。今後、自立支援給付が受けられないレベルの難聴の方に対する補助制度について先進事例を参考に検討していきたい。

て、軟骨を振動させることで聞こえる軟骨伝導が注目されている。イヤホンが軟骨に触るだけで音が発生するため、イヤホンには穴がなく、不特定多数の人が付けても拭くだけで良いので衛生的である。耳穴をふさがず、また外の音も聞こえる。音漏れなく、小さな音も聞き取れる。コロナ対策でより聞きづらい状態となっている。大声での会話が必要でなくなり、円滑にやり取りができ、来庁者が安心して相談できる。誰にもやさしい対応策が必要である。ぜひ庁舎に集音器を設置してはどうか。

答 北村長寿福祉人権課長 役場窓口で大声で会話することがなく安心して相談していただけるよう、まずは1台購入して試験運用を行い、好評であれば、各庁舎の窓口へ広げていければと考えている。



戸田眞理子 議員

ママ・サポート119の導入を

〈町長〉導入できるように、消防組合と協議をしていきたい

問 遠隔地出産の不安解消策として、事前に消防へ妊婦登録し、緊急時に備えるママ・サポート119を導入してはどうか。

答 三浦町長
産婦人科から遠いこの海陽町の住民にとって、本当に心強いものになるのは間違いないと思う。牟岐・美波両町も一緒にやらないかという働きかけもして早急に導入できるように、消防組合と協議をしていく。

問 社会情勢を考慮して、支援策の通院費、出産前宿泊費と日数などを見直し、もっと手厚い助成としてはどうか。

答 大崎子どもあゆみ保健課長
昨今のガソリン代や宿泊費の高騰もあり、また国の補助制度の拡充の情報もあるので、動向も見

ながら、利用日数の上限や助成額の見直しなどを検討し、出産支援の拡充を図っていきたい。

問 海部小学校は、卓越した指導者に恵まれ、県下でも突出したICT教育がなされている。その一方で、町内での教育格差が懸念され、既にその声も挙がっている。今後、この格差解消にどう対処するのか。

答 森崎教育次長
町ではICT教育を進めていくために、iPa

ICT教育の格差解消を

〈教育次長〉町内小中学校全体のICT教育水準の向上を目指す

dや電子黒板などの先進的なICT教育環境のハード整備を全小中学校で進めてきた。
しかし海部小学校での取り組みがメディアで発信される機会が多く、他の小中学校でも取り組んでいることを広く住民に浸透させなければならぬと感じている。

問 各小中学校の取り組みが浸透していないことが課題ではない。保護者や住民が、同じ町立なのに、平等に教育を受ける権利があるはずなのに、疑問に思うのも無理からぬところがある。見解の程を。

答 三浦教育長
海部小学校を町のICT教育推進校に指定し、課題や効果的な活用方法を検討し、各小中学校のICT教育に活かしている。教員の指導力の格差を埋めるためにICT教育部会を設置し、活用能力の向上を図っている。

どうなった海陽町検定

〈地域つながり課長〉試験運用を行い、町内外へ広げていきたい

問 海陽町検定は、予算計上後に繰り越され、何の説明もないままに、本年度、関連予算が計上されている。現在の進捗状況と、今後の見通しを問う。

答 池田地域つながり課長
令和5年度から6年度へ事業繰越を行い、履行期間は令和7年3月31日となっている。期限内に基本的な制度設計を完了する予定である。検定書については、分冊形式での作成予定。観光編、歴史編、文化財編、生活編の4分冊での構成を考えており、ホームページに掲載予定。合格認定者へは合格証、合格記念バッジ等を検討している。



海部小学校ロボット授業

海部城跡を町の観光資源に



〈地域つながり課長〉

観光交流課とも連携し、魅力発信に努める

木内 正和 議員

問 阿波九城の一つである海部城を公園化し、三好長慶（みよしながよし）の妹を嫁にした海部左近将監友光（かいふさこんしょうげんとともみつ）をNHK大河ドラマに登場させるようにPRをしてはどうか。また、さらなる保護活動が必要な歴史遺産を観光資源としてどうPRしていくのか。

答 池田地域つながり課長 海部城跡単体だけでなく、周辺地域の史跡と関連づけた活用を検討している。

世界初DMVを目的に海陽町を訪れた観光客へ、いつでも海陽町の歴史を楽しめるようなモデルコースを周知する。また観光交流課とも連携し、魅力発信に努める。

問 鞆浦字山下の御陣屋跡に建つ、旧海部町津波避難施設を再利用することはできないのか。

答 黒木建設防災課長 来年度、県の浸水被害等の想定見直しがある中で、その結果を踏まえ利用可能であるなら、この施設の再利用について検討を行う。

問 城山登城口（判形側）の旧海部中学校体育館駐車場を拡大できないか。

答 池田地域つながり課長 駐車場拡大の必要性や費用対効果なども含め、地域の将来ビジョンを描いた上で検討していく。

問 海部城・海部刀保勝会が桜植樹をしている山道を遊歩道にできないか。

答 池田地域つながり課長 海陽町指定文化財であり、周辺地域が埋蔵文化財包蔵地とされている。遊歩道整備には、掘削など土木工事を伴うことから、利用しやすくなる反面、文化財の破壊につながることも懸念されるため、慎重に検討していきたい。

問 町指定の史跡文化財の学校での教育はどのようになっているのか。

答 三浦教育長

毎年、町内3小学校の6年生全員を対象に、夏休みに文化財巡りを実施している。町内の史跡や文化財をバスで巡り、地域の専門家の方から史跡や文化財の説明を受けている。史跡や文化財の学習を通して、ふるさと海陽町を愛し、誇りに思う子どもたちの育成に努める。

答 三浦町長 文化財を広くみんなに見てもらえるようにするには、観光にも活用できるように整備が必要だと

思う。
まず、地元有志の方々と協議をして、住民主体の活動に、町も協力していきたい。



城山登城口付近

一般

質

問



叶岡 徹 議員

デマンドバスを小型車両に

〈住民環境課長〉軽自動車や小型車両の両面で検討していきたい

問 デマンドバスの実証実験が始まったが、最近までの利用者、経費等はどうか。
他の町では、軽四乗用車等を使用している。経費等も安くできると思うが、例えば、EV自動車が、

などを使用できないのか。また緊急時の連絡方法はどうか。

答 中内住民環境課長

町営バス久尾線のデマンドバス実証運行を開始し、1カ月が経過した。事前登録者55人、延べ乗車数24人という状況。

軽自動車と小型車両の両面で検討し、財源として国の補助金を活用したい。

緊急時に久尾線では運転手から直接担当者へ連絡が入る。

問 海部高校周辺住民は交通の便に困っている。今後、その周辺に町営バスを走らせる予定はないのか。

答 中内住民環境課長

運転手なしで走る小型の自動運転車両も海南地

区を初め、街の中では効果的であるとも考え研究・検討していく。

問 町民はサル被害に苦慮している。今後、モンキードッグを導入する予定はないのか。

答 乃一産業振興課長

モンキードッグは、鳥獣被害対策協議会、猟友会の方々の意見を聞きながら導入の可否を検討する。

サルの被害対策は

〈産業振興課長〉鳥獣被害対策協議会等で意見を聞きながら被害等の軽減に努める

町道四方原五反田線の早期改良を

〈建設防災課長〉令和8年度に工事着手予定



町道四方原五反田線

問 町道四方原五反田線の改修工事はどうするのか。この道は重要な道路である。また、最近は大きな車両の通行も増えている。防災面から早くに道路改良をすべきだと思うが。

答 黒木建設防災課長

用地関係者などに事業内容、用地買収等にご理解いただいた後、用地契約を締結し、令和8年度に工事着手できるよ

ふるさと納税返礼品の工夫を

〈行革政策課長〉加工品、体験型の返礼品の開発を考える

問 ふるさと納税は年々増額している。返礼品についても新しい物を開発していくべきである。体験型として、清流海部川に川の駅等をつくり、遊べるようにしてはどうか。また海釣り等を実施してはどうか。

答 奥原行革政策課長

返礼品の充実は必要不可欠。加工品、体験型の返礼品の開発などを提供事業者と一緒に考えたい。

答 戒谷観光交流課長

川の駅等については、県と協議をしながら進めたい。

般

質

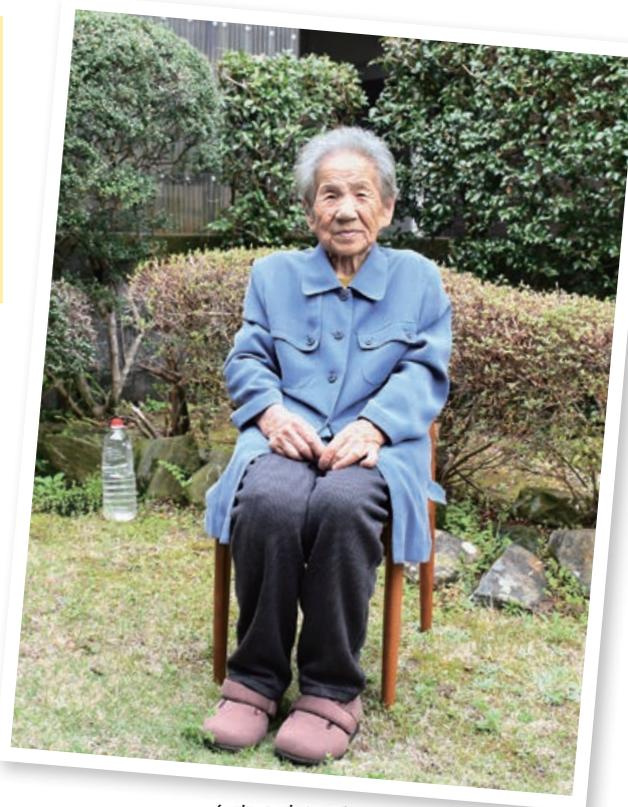
問

よしの
吉野

穴喰浦字穴喰

しげみ
繁美さん

満97歳
(昭和2.8.17生)



自宅の庭にて
(令和7年4月2日)

元気の秘訣は？

- 食べものは好き嫌いなしで、減塩に気を付けている。
- 脳トレクイズをして、分からないことは調べる。

日常生活は？

- 毎日、新聞をお昼頃まで読む。
- 相撲・野球などスポーツを、テレビで見るのが楽しみ。

人生の思い出は？

- 家を建てたとき主人と喜びあったこと。
- 30年間縫製工場によく働いたこと。
- 日光や鬼怒川温泉などへ主人と旅行したこと。



キンラン
(金欄)

日本の本州から山林に自生するラン科の多年草。

名前の由来は黄色の花を金色に見立てて付けられた。絶滅危惧Ⅱ類。

春を寿ぐ花、その桜前線も急上昇しそうな陽気。まだ三月だというのに、真夏日報道の異常気象である。

乾燥も続き、大規模な山林火災が続発しており、雨の待たれる昨今である。雨乞いの思いは、本町も同じである。すでに田植えが始まっているが、川に水がない。変わりゆく自然現象は、地震の多発と共に、私たちの危機感を募らせる。命をつなぐには、しっかりとした物心両面の備えが必要である。

防災・減災への町民の皆さまの提言も、お待ちしております。

(戸田)